

## 決算特別委員会の設置

平成28年度の決算を審査するため、決算特別委員会が9月13日設置され(監査委員を除く全議員で構成)、10月5日から24日まで審査が行われました。

審査の概要は次号に掲載予定です。

委員長	倉元 達朗
副委員長	熊谷 敦子
	高木 勝利
	梶木 義博

### 決算特別委員会って どんなことをするの?

決算特別委員会は、前年度の決算に関する議案について審査するために設置される特別委員会です。市長から議事に提出された決算関係議案について、総会と分科会(常任委員会と同じ構成)で、予算が適切に使われたか、事業の成果はどうかなど、詳しく審査しています。

総会の様子は市議会ホームページやYouTube福岡市議会チャンネルでライブ配信を行い、録画も配信中ですので、ぜひご覧ください。

## 議会要覧を販売しています

議会および市政全般の基本事項について分かりやすく掲載したハンドブック「議会要覧 平成29年版」を市役所1階の情報プラザで販売しています。(1冊810円)

なお、本書の内容は、市議会ホームページ内の「市議会★情報BOX」から閲覧できます。

## 平成29年7月九州北部豪雨災害へ 見舞金

8月18日、福岡市議会は、7月5日午後福岡県と大分県で発生した豪雨災害の被災者の方々への見舞金62万円(各議員が1万円ずつ拠出)を送りました。

元議員、久保浩氏(75歳)が8月28日に、進藤邦彦氏(79歳)が9月8日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 応援しよう!アビスパ福岡

レベルファイブスタジアム(博多区東平尾公園)での試合予定

試合日	開始時間	対戦相手
11/5(日)	午後3時30分	湘南ベルマーレ
11/11(土)	午後2時	松本山雅FC

発行：福岡市議会

編集：議会事務局調査法制課

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号

☎ 711-4749 FAX 733-5869

メール chosa.CCS@city.fukuoka.lg.jp

ホームページ http://gikai.city.fukuoka.lg.jp/

YouTube https://www.youtube.com/user/fukuokashigikai

Twitter https://twitter.com/fukuokashigikai

ふくおか市議会だより次号は、2月1日発行予定です。

ホームページ

YouTube

Twitter



## 常任委員会の動き

(6月24日～9月22日)

委員会名	案件
<b>第1委員会</b> 総合計画、国際交流、財政、地域コミュニティ、防災など	<ul style="list-style-type: none"> <li>「百道公民館・老人いこいの家及び百道小学校講堂兼体育館複合施設改築工事請負契約の締結について」ほか3件の議案審査</li> <li>「重要な事業にかかわる委員会等に関する情報開示について」ほか3件の請願審査</li> <li>公益財団法人福岡アジア都市研究所ほか3件の所管事務調査</li> </ul>
<b>第2委員会</b> 子ども育成、社会福祉、保健衛生、教育など	<ul style="list-style-type: none"> <li>「反訴の提起に関する専決処分について」ほか4件の議案審査</li> <li>「大名小学校跡地への保育所新設について」ほか2件の請願審査</li> <li>公益財団法人福岡市学校給食公社ほか1件の所管事務調査</li> </ul>
<b>第3委員会</b> 商工業、観光、文化、農林水産業、港の整備など	<ul style="list-style-type: none"> <li>「平成29年度福岡市一般会計補正予算案(第2号)」ほか5件の議案審査</li> <li>公益財団法人福岡観光コンベンションビューローほか7件の所管事務調査</li> </ul>
<b>第4委員会</b> 住宅、建築、都市計画、公園、消防、地下鉄など	<ul style="list-style-type: none"> <li>「福岡市建築関係手数料条例の一部を改正する条例案」ほか3件の議案審査</li> <li>「旧大名小学校の校舎、跡地の有効活用について」ほか2件の請願審査</li> <li>一般財団法人福岡市交通事業振興会ほか3件の所管事務調査</li> </ul>
<b>第5委員会</b> 環境・ごみ・リサイクル、道路、下水道、河川、水道など	<ul style="list-style-type: none"> <li>「平成29年度福岡市一般会計補正予算案(第2号)」ほか1件の議案審査</li> <li>「博多湾、和白干潟のラムサール条約登録について」の請願審査</li> <li>株式会社福岡クリーンエナジーほか2件の所管事務調査</li> </ul>

## 特別委員会の動き

(6月24日～9月22日)

委員会名	案件
議会改革調査特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○議会改革に関する調査</li> <li>・本会議・委員会の公開性向上に関すること</li> <li>○議会基本条例に関する調査</li> </ul>

※常任委員会・特別委員会での審査状況の詳細については、毎月発行の議会月報に掲載しています。議会月報は総合図書館、各区の図書館、情報プラザ(市役所1階)などで閲覧できます。また、市議会ホームページの「会議録の検索と閲覧」にも掲載しています。(ホームページへの掲載には、約3か月を要します。)

※常任委員会・特別委員会は傍聴することができます。(人数には限りがあります。)

【問い合わせ先】

議会事務局議事課(市役所議会棟8階)

☎ 711-4746 FAX 733-5869

## 政治倫理審査会で議員の 資産等報告書等を審査

議員の資産等について審査する福岡市政治倫理審査会が7月27日に開催されました。

議員から提出された次の各報告書について、記載事項に疑義がないかなどが審査された結果、「特に指摘すべき事項はない」との審査報告がなされました。

- ・資産等報告書(平成28年12月31日現在所有する資産等)
- ・所得等報告書(平成28年分の所得等)
- ・関連会社等報告書(平成29年4月1日現在役員等に就任している会社の名称等)

※審査報告書および上記の各報告書は公開しています。閲覧時間は午前8時45分～午後5時30分です。(土日・祝日・年末年始を除く)

【閲覧場所および問い合わせ先】

議会事務局調査法制課(市役所議会棟8階)

☎ 711-4749 FAX 733-5869

## 意見書

市議会は、国会や関係省庁などへ市民生活に関係のある問題について意見や要望を伝えるため、意見書を提出することができます。本定例会では6件の意見書が可決されました。要旨は次のとおりです。全文は市議会ホームページの「会議結果」からご覧いただけます。

### ●大規模災害対応法制の抜本的な見直しを(全員賛成)

大規模災害に対し、大都市としての総合力を持つ政令指定都市が、切れ目なく一体的に対応する必要がありますが、現行の災害対応法制では、通常の災害時には政令指定都市が行使する救助権限が、大規模災害時には道府県に移り、政令指定都市が持つ災害対応力を迅速かつ最大限に発揮できる仕組みとなっておりません。災害救助法および災害対策基本法に基づく大規模災害対応法制を抜本的に見直し、政令指定都市を災害救助の主体とする法改正を行うよう要請するものです。

### ●地方財政の充実・強化を(全員賛成)

地方自治体の果たすべき役割は拡大しており、これに見合う地方財政の確立を目指す必要があることから、平成30年度の政府予算と地方財政計画の検討に当たって、歳入・歳出を的確に見積もり、その充実・強化を目指す必要があります。よって、地方一般財源総額の確保、急増する社会保障ニーズに対応するための予算の確保および的確な地方財政措置、自治体庁舎を含めた公共施設の耐震化や緊急防災・減災事業の対象事業の拡充、地方財政計画に計上されている「歳出特別枠」、「まち・ひと・しごと創生事業費」の現行水準の確保を要請するものです。

### ●平成29年7月九州北部豪雨災害への支援強化を(全員賛成)

本年7月に九州北部地方を襲った集中豪雨による家屋や田畑の被害状況、生活再建への住民の意向を把握し、支援を急ぐため、被災者生活再建支援法による支援金の支給限度額引き上げ、住宅の公費解体についての国の支援強化、農地復旧のための補助要件の緩和、被災企業の復旧費の一部を助成するグループ補助金制度の被災自治体への適用、施設・設備の復旧に関する直接支援の創設を行うよう要請するものです。

### ●安全・安心の医療提供体制の確保を図るため看護職員の勤務環境改善を(賛成多数)

医療現場は慢性的な人手不足のため、長時間・過密労働を余儀なくされており、働き続けるのが困難な状況にあります。長時間夜勤勤務は、当事者への健康リスクだけでなく、注意力や集中力の低下による患者への医療事故のリスクにつながりかねず、安全・安心の医療提供体制の維持に大きな懸念を生じさせる問題であるため、国における制度の改善や診療報酬上の要件の充実などの対策を進め、看護職員の抜本的な勤務環境の改善を行うことを要請するものです。

### ●道路整備事業の補助率等のかさ上げ措置の継続を(賛成多数)

本市の道路整備は、いまだ十分であると言えない状況であり、その整備推進は喫緊の課題ですが、道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の規定による地域高規格道路や交付金事業の補助率等のかさ上げ規定は平成29年度までの時限措置となっています。補助率等の低減は、本市の成長に大きな足かせとなり、活力の低下が危惧されるため、平成30年度以降も現行制度を継続することを要請するものです。

### ●小中学校におけるプログラミング教育の必修化に対する支援を(賛成多数)

2012年度に中学校で必修化され、2020年度には小学校でも必修化されるプログラミング教育については、地域間の格差を是正するため、指導の要領を速やかに作成し、教員の負担軽減を図る必要から、民間人講師を積極的に活用するための財政措置を行い、IT機器の整備に必要な財政措置を行い自治体の整備促進を図ることを要請するものです。

## 請願 今回の定例会で結論が出た請願

- 採択 ○旧大名小学校の校舎、跡地の有効活用について  
○大名小学校跡地の公的活用等について